



作者の言葉
我が百合丘ロータリークラブのシンボルマーク百合の花は、地味にこそ有る様にか、この多岐上座のあまりに見られぬ出で、こゝろを知らぬの波により増え、され少くも初見で、さしおぼえ、ちよと敬まする、此の小説にその香は、清純な乙せを感い、せよ、まっである、昭和五十二年春吉日 大友 大友

2017~2018年度

Weekly Report

平成30年6月12日(火) ■ 会長：中村 和広 ■ 幹事：安藤美恵子 ■ 会報：古澤 利夫

第1912回例会 例会日 毎週火曜日 12:30~13:30
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ <http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

第1912回例会記録 平成30年6月12日(火) 47/49回

<点鐘> 中村会長

<ソング> それでこそロータリー

<お客様> 川崎RC 白井勇様

<会長報告> 中村会長

先に、理事会報告です。

・玉井会員が退会されることとなり、ご子息が入会することとなりました。

以下、会長報告です。

1. 2018-19年度拡大増強セミナー開催の案内

7/9(月)15:00~18:00 メモワールプラザソシア21

2. ロータリー青少年交換学生 富士登山研修のお知らせ

7/7(土)~8(日) 1泊2日

集合 11:00 横浜駅西口 天理ビル前

ドモン君が参加する予定です。

3. メディあさお創刊200号・暑中お見舞い名刺広告の案内

<幹事報告> 安藤美恵子幹事

* 第1回会長・幹事会 7/11(水) 18:00 ホテルKSP

次年度会長、幹事が出席する予定です。

* 40周年記念式典の講演をお願いしました津田塾大学 学長高橋様よりお礼のお手紙が届いております。

* 例会変更 川崎中原RC

<ニコニコ委員会> 勝田委員

川崎RC白井勇様→「いつもお世話になり、今年度もお世話になりました」。当クラブより、中村会長→「クラブ奉仕委員長、国際奉仕委員長、青少年奉仕委員長」本

年を省みて』よろしくお願い致します」。安藤美恵子幹事→「今年度例会は次回を入れて、あと2回となりました。幹事の仕事をなくなるのは、ちょっと嬉しいような、少し寂しいような気分です」。以下、感謝をこめてニコニコへ。赤本会員、平岡会員、井上勇会員、鴨志田会員、小林会員、小島会員、小塚会員、中島健児会員、中島真一会員、野島会員、親松会員、尾崎会員、坂井会員、嶋会員、鈴木文夫会員、鈴木清会員、玉井会員、山崎会員、渡邊会員、勝田会員。

<出席委員会> 小島委員

	会員	出席	欠席	メイク	出席率
第1912回	44	23	21		52.27%
第1911回	44	32	12	4	81.82%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	23件	24,000円	1,168件	1,301,258円
財団	2件	26,000円	25件	318,200円
ベネファクター	0件	0円	1件	114,000円
米山	2件	30,000円	41件	560,000円

本日のプログラム

<ロータリー財団委員会> 中島真一委員長

赤本会員、小島会員から頂きました。

第1914回 6月26日 移動例会 会長幹事ご苦労様会

第1915回 7月3日 役員就任式・会長方針

第1916回 7月10日 委員会報告 クラブ・職業各奉仕委員長

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

<米山奨学委員会>

井上勇委員長

赤本会員、井上勇会員より頂きました。

<本年を省みて>

クラブ奉仕委員会

中島健児委員長

クラブ奉仕の考え方としては、活動計画書にもある通り、ロータリーはまず例会に出席し、会員同士の親睦を深め、そしてクラブの奉仕活動に参加する。



この「出席、親睦、奉仕」の循環が、会員同士の信頼関係を深め、そしてクラブが活性化され、魅力あるクラブへと発展するという考え方を地区の勉強会で学び、そしてそれを肝に銘じ1年間活動してまいりました。

クラブ奉仕委員会は6つの小委員会で構成されております。親睦委員会は、鴨志田委員長を中心に納涼会、クリスマス家族会、新年会等、例年通り親睦活動を企画、実施していただきました。SAA委員会は入会3年目の坂井委員長をベテラン委員の皆さんがしっかりサポートし規律ある百合丘RCらしい例会運営が毎週開催されました。クラブ会報・ホームページ委員会は鈴木清委員長、委員の皆さんがフェイスブックを活用し、当クラブの活動について積極的に情報発信していただきました。雑誌委員会は鈴木文夫委員長よりロータリーの友、ガバナー月信の記事から、会員として最低限知らなければならないことや、当クラブに関する記事を積極的に紹介していただきました。出席委員会は白井委員長が例会に出席する高い意識を持って頂くべく、啓蒙していくよう尽力していただきました。プログラム委員会は渡邊委員長が40周年という節目の年にふさわしいプログラムを立案していただき充実した一年を送ることができました。

国際奉仕委員会

中島眞一委員長

本年度国際奉仕委員会の活動について、会員の皆様のご協力をいただき1年間スムーズに進めることができました。また小委員会の、ロータリー財団石野委員長、米山記念奨学井上勇委員長、米山カウンセラー古澤委員にはご尽力をいただきましてありがとうございました。



当クラブにとって今年度最大のイベントである、創

立40周年記念式典が先月行われました。国際奉仕委員会にとっても台湾永和RCを迎えるということで大きなイベントでございました。前夜祭は台湾委員会の主導で、永和RCの会員家族28名が参加され、当クラブ合わせて総勢80名ほどであさおガーデンにて行われました。翌日の式典では記念事業として、財団米山への寄付に加えて、ラオスプロジェクトの集大成として、神奈川ボランティア歯科医療団(カドボ)への寄付を行いました。さらに永和RCの希望を受け入れ、友好クラブから姉妹クラブになる覚書締結を行いました。

国際奉仕のプロジェクトというのは言葉、習慣、距離という高いハードルがあり、分野も広く非常に難しいところがあります。次年度につきましては、渡邊委員長の下で意義ある国際奉仕活動が展開されることと思いますので、大いに期待してバトンタッチをしたいと思っております。

青少年奉仕委員会

小塚委員長

青少年委員会はインターアクト、ローターアクト、RYLAの3つで成り立っております。インターアクトに関しては赤本委員長の下で年次大会を桐光学園にて行いました。インターアクト同士の交流、課題に向けて取り組みロータリアンがフォローするなど内容の濃い大会になったと思っております。



ロータリー青少年交換については今年度は新しい制度で動く初年度となります。5か月は当クラブで留学生のホームステイを引き受けます。次年度川崎百合丘RCはエクアドルからマシュー君を受け入れることとなりました。ホームステイについても会員の皆様のご協力をお願いしたいと思います。桐光学園はロータリアンの紹介する留学生を引き受ける人数が第2590地区の中で最も多い学校となりました。これからの時代は国際化ということで、外国の方とコミュニケーションを取る機会を多く作るということは当学園の基本方針にも合っております。全教員、全生徒が外国からの生徒を受け入れることに喜びを感じておりますので、今後できるだけ継続して受け入れていきたいと思っております。

一年間皆様のご協力で活動することができました。ありがとうございました。

<点鐘>

中村会長